

## ○今月の病害虫発生状況○

- ・ **うどんこ病**の発生は平年並です。
- ・ **アブラムシ類**の発生はやや多く、**ハダニ類**、**アザミウマ類**の発生は平年並です。

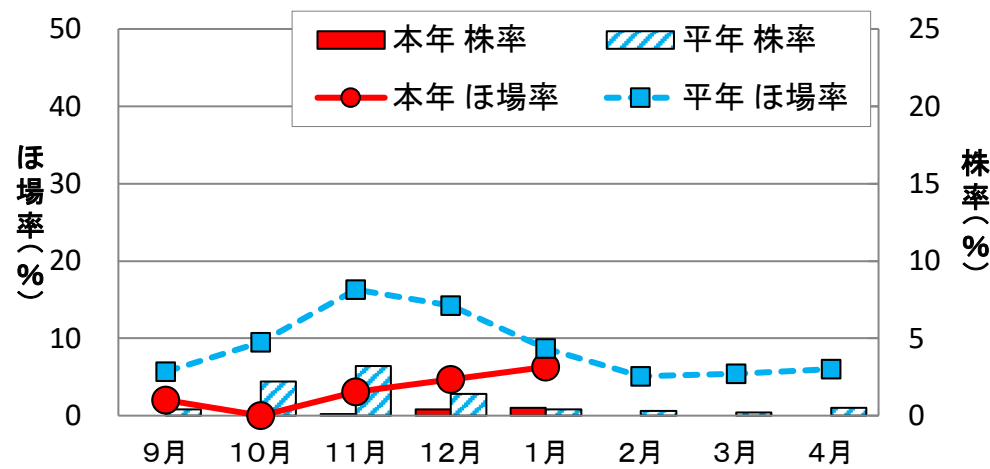


図1 うどんこ病発生ほ場率・株率

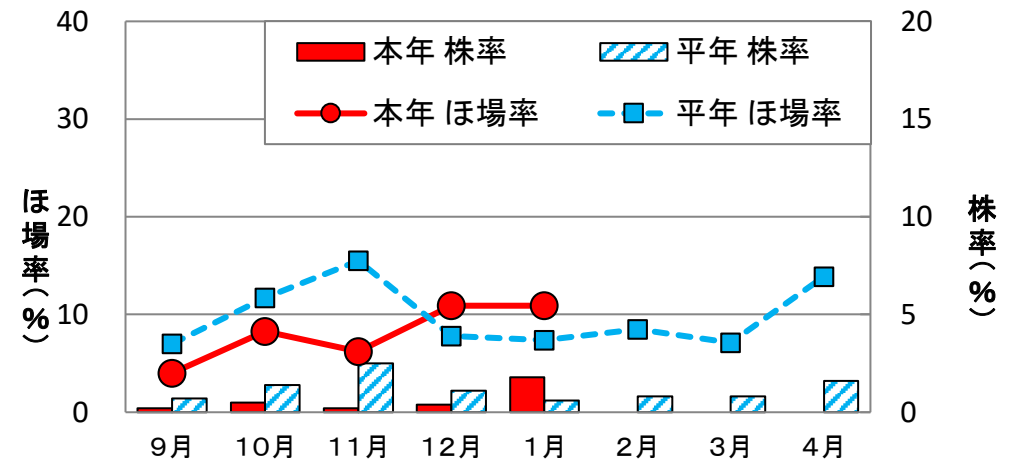


図2 アブラムシ類発生ほ場率・株率

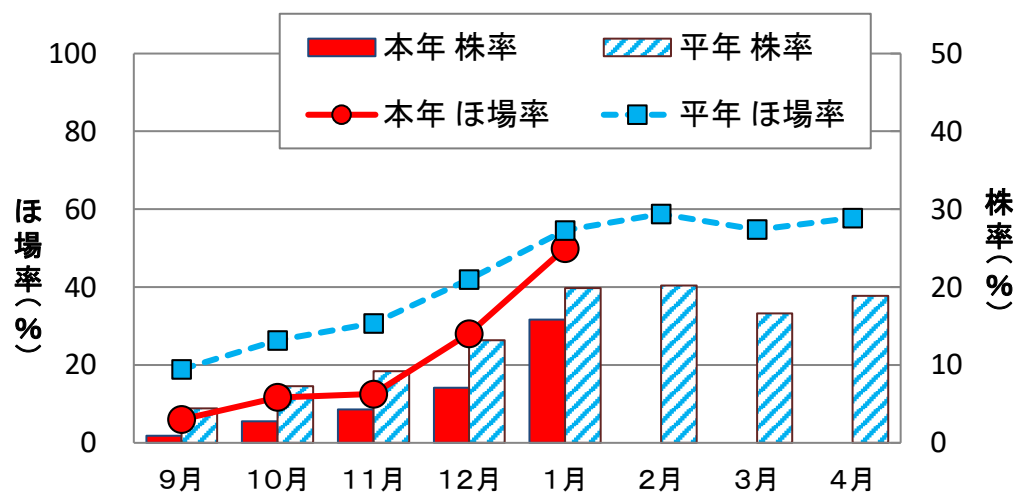


図3 ハダニ類発生ほ場率・株率

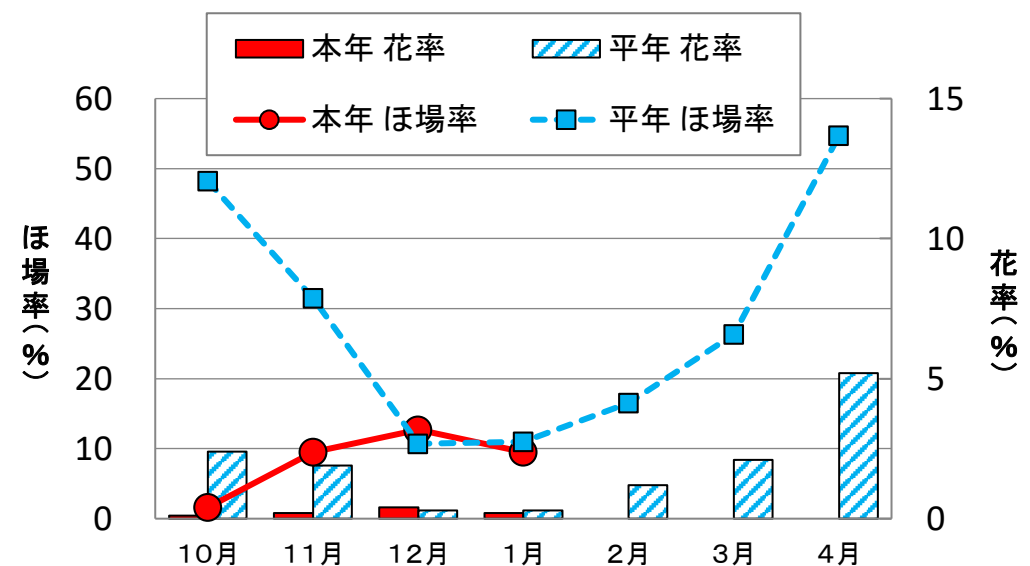


図4 アザミウマ類(花)発生ほ場率・花率

## ○今月の技術情報 (技術指導班) ○ (1月)

・病害虫の発生は、全体的に平年並～やや少ない傾向ですが、1月は暖冬で経過しているためアブラムシ類の発生がやや多く見られます。

・2月は、気温が上がりはじめ、冬から春への管理の切り替え時期になり、病害虫の発生しやすい環境になります。ハウス内の適正な温度・湿度管理に努めるとともに、下葉・わき芽の除去等の管理作業を徹底しましょう。

・今後1か月の気象予報は、気温が高く、降水量はやや多く、日照時間は少ないと発表されていますので、果実の傷みなど品質低下にも注意が必要です。循環扇の活用や換気方法を工夫するなど品質の高いいちご生産に心がけましょう。



写真1 果梗に発生したうどんこ病



写真2 葉に寄生するワタアブラムシ